

## 令和3年度 岐阜県流域下水道事業経営戦略 取組実績

令和2年度に策定した岐阜県流域下水道経営戦略（令和3年度～令和12年度）の基本方針の実現に向けて、「水洗化率」「耐水化率」「経常収支比率」「汚水処理原価」を目標に定め、毎年進捗管理を行っています。

**基本理念：生活に不可欠な下水道の機能・サービスの持続的・安定的な提供**

### <基本方針>

(1) 持続可能な下水道機能の維持向上 (2) 災害に強い下水道施設の強靱化 (3) 経営基盤の強化

### 数値目標

項目	目標	実績	分析
水洗化率 (接続率)	(R12年度) 91.7%以上	88.3%	関連市町の下水道整備により、令和2年度から0.7%上昇しました。
耐水化率	(R12年度) 90%以上	—	耐水化工事は令和4年度から実施予定です。
経常収支比率	100%以上	99.8%	概ね収支均衡となっています。
汚水処理原価	70円/m <sup>3</sup> 未満	54.7円/m <sup>3</sup>	令和2年度に比べ5.4円/m <sup>3</sup> 低減しました。

### 【参考】投資・財政計画

区分	計画 (A) (百万円)	実績 (B) (百万円)	(B) / (A)	検証
収益的収入	5,650	5,941	105.1%	令和3年度の流入汚水量が約6.4%の増となったことから収入が増加しました。また、汚泥処分費等の増により支出が増加しました。
収益的支出	5,576	5,941	106.5%	
資本的収入	2,239	2,553	114.0%	令和2年度から令和3年度に工事を繰越したことにより、令和3年度の収入及び支出が増加しました。
資本的支出	2,987	3,615	121.0%	

### ～用語説明・算定式～

項目	説明	算出式
水洗化率 (接続率)	処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して汚水処理している人口割合。	$\frac{\text{水洗化人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$
耐水化率	耐水化の進捗状況を表す指標。	$\frac{\text{耐水化した施設数}}{\text{全施設数}} \times 100$
経常収支比率	当該年度において、負担金等の収益で費用をどの程度賄えているかを表す指標。	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
汚水処理原価	流入汚水量1m <sup>3</sup> あたりの処理に要した費用。汚水処理資本費・汚水処理維持管理費の両方を含む。	$\frac{\text{汚水処理費（公費負担分を除く）}}{\text{年間流入汚水量}} \times 100$